

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36203	アパレルパターンメイキング Apparel pattern making	杉浦 菜穂子		専門	1	選択	1・2前期

科目の概要

アパレルパターンメイキングは、アパレル業界においてパタンナー、あるいはパターンメーカーと呼ばれる人たちが担当している仕事であり、服をデザインするうえで必要なファッションスキルである。パターンとは型紙のことであり、平面に描かれているデザイン画から立体造形である衣服を作るための設計図として削り上げていくことをパターンメイキングという。そのパターンには、「今」のファッションを表現する感性と、人が着用する衣服に欠かせない機能性と美しさをパターンの中に表現するテクニックが必要である。立体的に作られている衣服を制作するために、なくてはならない型紙の制作方法であるパターンメイキングには、ボディ（人台）から制作した原型の展開図を使用する。その原型からさまざまなデザインを表現するための基本となるダーツの操作を学修した後、スカート、ブラウス、ワンピースなどを制作する時に使用するパターンメイキングの方法を修得し、将来の仕事や衣生活に活かせるスキルを身に付ける。

学修内容	到達目標
①パターンメイキングの道具が使用できるようになることを目的とする。 ②ボディを使用し、身体の特徴を考察する。 ③デザインを表現するダーツの操作ができるようになることを目的とする。 ④平面図であるパターンと、立体である衣服の関係性を考察する。 ⑤スカート、ブラウス、ワンピースなどのパターンメイキングができるようになることを目的とする。	①正確なパターンを描くために、道具の使用することができる。 ②身体の特徴を説明することができる。 ③デザインを表現するダーツを操作することができる。 ④パターンと衣服の関係性を記述することができる。 ⑤スカート、ブラウス、ワンピースなどのパターンメイキングを記述することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的な行動事例

前に踏み出す力	主体性	パターンノートに、制作の中で気づいた点や自己学習した内容など、独自の書き込みを行うことができる。
	働きかけ力	
	実行力	本科目の到達目標、評価方法、到達目標の基準を確認し、目指す成績目標を設定している。自分の成績目標を意識して達成できるように授業に取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	平面図であるパターンを、衣服という立体物にする際の課題を把握し、その対応手段を理解してパターンノートを作成することができる。
	計画力	提出期限に遅れないように、進捗状況に合わせて随時計画を見直すことができる。
	創造力	パターン作成において、授業で修得した知識・技術を活用した工夫が見られ、色々な方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	整理した内容を、的確な文章で表現できる。
	傾聴力	教員から指導を受ける際、積極的に聞く姿勢がみられる。重要な点はメモをとり、疑問点や不明点は質問して、指導内容を正しく理解することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：プリント配布
 参考文献：なし
 教材費：方眼定規、赤青鉛筆（ある人は持参）、パターンノート、ハترون紙（購買で各自購入）約2,000円

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：ファッションコンテスト、ファッション造形、やさしいソーイング
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
・毎回の授業予定に到達できなかった場合は、必ず次回授業までに到達しておくこと。 ・人体と衣服の構造に興味を持ち、普段から既製の服のダーツ、縫製方法を注意して観察しよう。	・実習授業であるため、遅刻、欠席はしないこと。時間、ルール、提出物期限を厳守すること。授業開始時には必要道具を揃え、受講できる姿勢ができていないこと。携帯電話の電源は切り、鞆に入れておくこと。 ・ファッション造形、ファッションコンテスト、総合ゼミナールの履修を予定している学生は、1年次に履修するのが望ましい。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト		30	①		✓	
					②		✓	
					③		✓	
					④		✓	
					⑤		✓	
		レポート					①	
							②	
							③	
							④	
							⑤	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)			60	①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>到達レベルSの基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aに加えて、パターンノートに教師の説明の要点や自身の気付きが書かれており、自分なりの工夫がみられる。 <p>到達レベルAの基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎時間のパターンが正確に整理できている。 ・課題のデザインのパターンを指導通りに完成でき、ラインが正確に描けている。 ・応用問題に出題したデザイン画から、パターンが描ける。 	<p>到達レベルBの基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題デザインのパターンが指導通り描けている。 ・毎時間のパターンができている。 ・毎回の学修予定が時間内で終了している。 <p>到達レベルCの基準</p> <p>提出物・パターンの不備、課題に対して意欲的な姿勢がみられない。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ガイダンス ・パターンメイキングの重要性、意義について学修する。 ・制作に必要な道具の名称、パターンノートの使用法について学修する。 ・採寸・各部名称・製図記号について学修する。	講義・実習 パターンメイキングの概要と授業の流れを解説する。	採寸・各部名称・製図記号について記述することができる。	(予習) 必要な道具を購入し、準備する。自身の体型を観察する。衣服がどの様に縫製されているか調べる。 (復習) 各部名称・製図記号を暗記する。	60	実行力 傾聴力
2週 /	原型について ・ボディ(人台)を使用し身体の特徴を学修する。 ・自身の見頃、スカート原型を制作する。 ・衣服の構造について学修する。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	ボディ、身体の構造について理解し、原型が制作できる。	(予習) 自身の体型を観察する。ブラウス、スカートの構造を調べる。 (復習) 原型の書き方を見直し、原型の名称を暗記する。	60	実行力 傾聴力 発信力
3週 /	スカートについて ・歴史、名称、デザイン、素材について学修する。 ・タイトスカート(基本形)のパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	タイトスカート(基本形)のパターンメイキングができる。	(予習) 自身の体型を観察する。持っているタイトスカートの寸法を調べる。 (復習) タイトスカートの書き方を見直し、スカートの名称を覚える。	60	実行力 傾聴力 発信力
4週 /	スカートについて ・ギャザースカートのパターンメイキング。 ・フレアースカートのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	ギャザースカート、フレアースカートのパターンメイキングができる。	(予習) 持っているギャザースカート、フレアースカートの寸法を調べる。 (復習) ギャザースカート、フレアースカートの書き方を見直し、まとめる。	60	実行力 傾聴力 発信力
5週 /	スカートについて ・サーキュラースカートのパターンメイキング。 ・ティアードスカートのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	サーキュラースカート、ティアードスカートのパターンメイキングができる。	(予習) 持っているサーキュラースカート、ティアードスカートの寸法を調べる。 (復習) サーキュラースカート、ティアードスカートの書き方を見直し、まとめる。	60	実行力 傾聴力 発信力
6週 /	ブラウスについて ・歴史、名称、デザイン、素材について学修する。 ・シャツカラーブラウスのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	シャツカラーブラウスのパターンメイキングができる。	(予習) 持っているシャツブラウスの寸法を調べる。 (復習) シャツカラーブラウスの書き方を見直し、まとめる。ブラウスの名称を覚える。	60	実行力 傾聴力 発信力
7週 /	ブラウスについて ・ボーカラーブラウスのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	ボーカラーブラウスのパターンメイキングができる。	(予習) 前回のブラウスの製図を見直し、再度書いてくる。 (復習) ボーカラーブラウスの書き方を見直す。	60	実行力 傾聴力 発信力
8週 /	衿について ・衿の名称、デザインについて学修する。 ・フラットカラー、スタンドカラーのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	フラットカラー、スタンドカラーのパターンメイキングができる。	(予習) ワードローブの衿の形を調べる。 (復習) フラットカラー、スタンドカラーの書き方を見直し、まとめる。衿の名称を覚える。	60	実行力 傾聴力 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	ネックラインについて ・ラウンド、スクエア、ボート、ブイネックラインのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	ラウンド、スクエア、ボート、ブイネックラインのパターンメイキングができる。	(予習) 様々なネックラインの衣服を調べる。 (復習) ラウンド、スクエア、ボート、ブイネックラインの書き方を見直す。	60	実行力 傾聴力 発信力
10週 /	袖について ・袖の名称、デザインについて学修する。 ・1枚袖のパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	1枚袖のパターンメイキングができる。	(予習) ワードロープの袖の形を調べる。 (復習) 1枚袖の書き方を見直し、まとめる。袖の名称を覚える。	60	実行力 傾聴力 発信力
11週 /	袖について ・ギャザードスリーブ、パフスリーブのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	ギャザードスリーブ、パフスリーブのパターンメイキングができる。	(予習) 前回の袖のプリントを見直し、再度書いてくる。 (復習) ギャザードスリーブ、パフスリーブの書き方を見直し、まとめる。	60	実行力 傾聴力 発信力
12週 /	袖について ・フレンチスリーブのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	フレンチスリーブのパターンメイキングができる。	(予習) ワードロープのフレンチスリーブの寸法を調べる。 (復習) フレンチスリーブの書き方を見直し、まとめる。	60	実行力 傾聴力 発信力
13週 /	ワンピースについて ・歴史、名称、デザイン、素材について学修する。 ・パネルラインのワンピースドレスのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	パネルラインのワンピースドレスのパターンメイキングができる。	(予習) 様々なワンピースのダーツ・切替線を調べる。 (復習) パネルラインのワンピースドレスの書き方を見直す。ワンピースの名称を覚える。	60	実行力 傾聴力 発信力
14週 /	・パネルラインのワンピースドレスのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	パネルラインのワンピースドレスのパターンメイキングができる。	(予習) 前回のワンピースのプリントを見直し、再度書いてくる。 (復習) パネルラインワンピースドレスの書き方を見直し、デザイン画を見て書けるようにする。	80	実行力 傾聴力 発信力
15週 /	応用問題 ・出題したデザイン画を、パターンメイキングする。	講義・小テスト パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	出題されたデザイン画のパターンメイキングができる。	(予習) 今までのパターンノートをまとめる。デザイン画からパターンメイキングできるようにする。 (復習) 今までのパターンノートに学修したパターンをまとめる。	60	主体性 実行力 創造力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力